

三里塚通信

笑顔&ワクワクがいっぱい!!

発行：成田市三里塚コミュニティセンター

〒286-0111 千葉県成田市三里塚2番地

☎0476-40-4880 FAX0476-40-4895

ホームページ <http://sanrizuka-cc.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/sanrizukacc.info/>



🌸7月1日、コミセンは20歳の誕生日🌸

三里塚コミュニティセンターは平成17年に開館し、今年の7月1日で20周年を迎えます。その年に生まれた赤ちゃんが、もう二十歳に！開館当時、小学生だった子が結婚をして、ママになって、赤ちゃんを連れてなかよしひろばに～というような嬉しい光景も見られるようになりました。

平成29年からは指定管理者制度が導入され、現在の体制に。より一層地域の中に解け込み、利用者に寄り添った明るく気持ちいい対応をスタッフ一同心がけています。コロナ禍でいったんフリーズしてしまった人々の交流をもう一度取り戻すべく、幅広い世代の『居場所』となるよう様々なイベントも展開しています。イベント運営には三里塚CC運営協議会のメンバーをはじめ、遠山地区の民生児童委員の皆さん、遠山地域包括支援センターのスタッフ、そして多くの個人ボランティアさんのお力もお借りしています。

はたち

まさに地域の皆さんによる“地域のちから”といえます。

その集大成が「三里塚コミセンまつり」です。今年のコミセンまつりは11月3日(月・祝)に開催が決まりました。昨年も大変な賑わいでしたが、今年もそれをを超える笑顔がいっぱい溢れる、パワーアップした内容のお祭りにしたいと思っています。

近くになったら、中高生ボランティアも募集しますのでご協力を。

昨年の様子

サークルの発表、展示、パズーや
おいしいものいっぱいの模擬店・・・
ゲーム大会やワークショップなどなど
楽しさ盛りだくさん。

ロゴも作っちゃ
いました →



三里塚CCイベントスケジュール



- 6日(日) 三里塚にほんご教室
- 10日(木) さんりづか音楽くらぶ
- 12日(土) コミセンキッズクラブ&あったかおにぎり隊
- 18日(金) ママのためのリフレッシュサロン
- 20日(日) 三里塚にほんご教室
- 23日(水) 夏休みこども寺子屋
- 24日(木) 夏休みこども寺子屋
- 25日(金) 井戸端くらぶ
- 26日(土) おもちゃクリニック
- 26日(土) さんりづかキッズチャレンジランキン
- 29日(火) 夏休みこども寺子屋
- 30日(水) 夏休みこども寺子屋
- 31日(木) 夏休みこども寺子屋 平和講演 こども食堂



- 2日(土) 夏休み工作教室
- 3日(日) 夏休みこどもチョークアート教室
- 7日(木) さんりづか音楽くらぶ
- 9日(土) コミセンキッズクラブ&あったかおにぎり隊
- 23日(土) おもちゃクリニック
- 23日(土) 世界チャンピオン大悟のバルーンアート教室
- 29日(金) 井戸端くらぶ



- 3日(水) 寄席さんりづか亭
- 7日(日) 三里塚にほんご教室
- 11日(木) さんりづか音楽くらぶ
- 13日(土) コミセンキッズクラブ&あったかおにぎり隊
- 21日(日) 三里塚ボッチャ選手権
- 21日(日) 三里塚にほんご教室
- 26日(金) 井戸端くらぶ
- 27日(土) おもちゃクリニック
- 27日(土) さんりづかキッズチャレンジランキン

時間・定員・申込方法・など詳しくは三里塚CCホームページ、
広報なりた、館内ポスターでご案内しています。
また、本紙発行時に、事前受付が終了している場合がございます。
予めご了承ください。



小中学生のみなさんへ

今年の小中学校の夏休みは7月17日からスタート。昭和世代の私から見ると、早い！長い！さあ、子どもたち、どう過ごしますか？

コミセンでは夏休みも楽しいイベントをたくさん開催します😊
もちろん、エアコンがほどよく効いた涼しいサロンや学習室で勉強をしたり、本を読むのもOK。「夏休み中に本を〇十冊読もう！」と目標を決めちゃうのもGOOD!👍

コミセンを利用する時はみんなが気持ちよく過ごせるように、公共のマナーは守りましょうね。守れなかったときにはたとえ天気が良くても雷が落ちることもありますよ🌩️

コミセンは楽しく有意義な夏休みになるよう応援します！

寺子屋

7月23日・24日
29日・30日・31日
9:00~11:30
★予約開始★
7月5日(土)
申し込み用紙が必要です

夏休み工作教室

8月2日(土)
13:30~16:00
★予約開始★
7月6日(日)

チョークアート教室

8月3日(日)
13:30~15:30
★予約開始★
7月6日(日)

世界チャンピオン 大悟の
バルーンアート教室

8月23日(土)
13:00~14:00
14:30~15:30
★予約開始★
7月20日(日)

故郷を知り、ふるさとに暮らす

ゴールデンウィーク期間中、『下総御料牧場と三里塚』歴史展を開催。大変多くの方にご来場いただきました。本企画は旧下総御料牧場第9代牧場長・田中二郎氏のご息女・山本順子氏にご協力のもと、当時の御料牧場や三里塚の町、人々の暮らしの様子が分かる大変貴重な写真や資料を展示。昨年、三里塚記念公園内の貴賓館と防空塚が国の有形文化財に、三里塚小学校の赤レンガ門が県の文化財に登録されたこともあり、地域の歴史を若い世代の方にも知っていただく良い機会になったと思います。また、親の世代が牧場で働いていた方や、子どもの頃に牧場の遠足を経験された方も来場され、「写真とともに懐かしい記憶が蘇った」と、大変感激されている様子でした。今回の企画のモニュメントとして、来場された方に桜をかたどったカードに展示を見た感想やふるさとへの想いを書いて、大きな桜の木のメッセージボードに花を咲かせてもらいました。最終日には皆さんのあたたかい想いでいっぱい満開の桜が誕生しました。



三里塚今昔物語のコーナーでは幼い頃の自分を発見された方も



満開の桜が咲きました！1階サロンで展示中



下総御料牧場と三里塚

いつか見た風景

4月26日(土)～5月6日(火)

⑤ サークル紹介 朗読グループさくら

心で読む 心がつながる

今回のサークル紹介は「朗読グループさくら」の皆さんです。代表の高橋さんにお話を伺いました。現在のメンバーは12名。50代から80代の方が活動されています。男性メンバーは高橋さん一人。いつも和やかな雰囲気の中、高橋さんを中心にとっても楽しそうに活動されています。というのも、会のモットーは「楽しくなければグループじゃない!」。こちらのサークルは講師はいらっしゃらないのですが、メンバーそれぞれが自分で考え、創り上げたものをさらにみんなで磨き上げていくことを大切にしています。イントネーションを直すことはあっても、それぞれが感じたままに表現することを大事にしているとおっしゃっていました。また、いろいろなスタイルの朗読がありますが、朗読グループさくらでは「心で読む」ことを最も大切にしています。

「抑揚をつけずに読むのは音読」「感情を入れるのが朗読」私も朗読グループさくらさんの朗読は何度も拝聴していますが、まるで演劇のように登場人物の言葉に感情が込められ、物語の世界に一瞬で引き込まれてしまいます。そして、ひとりが何役も、時には性別も年齢も違う人物を巧みに表現されます。



映像や音響効果も取り入れることで、小さな子どもから、ご高齢の方まで楽しめるように工夫されています。



当館ではボランティアとしても活躍していただいています。【コミセンキッズクラブ】と【さんりづか井戸端くらぶ】では読み聞かせや参加者と群読を。年末のクリスマスファミリーコンサートでは朗読劇を披露してくれています。キッズクラブでは昔懐かしい紙芝居屋さんのスタイルで読み聞かせを。拍子木の軽快な音を合図に高橋さんの熱演が始まると子どもたちは目を輝かせてお話に集中。時に神妙な顔に、時にお腹を抱えて大笑いと、物語の喜怒哀楽に合わせて楽しんでます。そんな子どもたちからは、『いつもありがとう』のメッセージが書かれた色紙が高橋さんに贈られました。「朗読をやってきてよかった」「私の一番の宝物」と、笑顔でおっしゃっていただきました。

年2回、日頃の成果発表として、朗読会も開催しています。その時のお客様の生の反応もサークルを継続する力になっているとのこと。回を重ねるごとに観客の数も増えてきていて、「よかったよ」「おもしろかったよ」と言った声がとても嬉しいと。地域の中でもっと朗読を身近なものにしたい。定着させたいと願い、日々活動されています。

そんな高橋さんの夢はもうひとつ・・・病で本を読むことができなくなってしまった方のために、たった一人の方のために朗読をすること。朗読の力で人々に寄り添いたいと最後に語ってくれました。高橋さん、とても素敵なお話をありがとうございました。みなさんもぜひ機会があったら朗読会に足を運んでみてください。

朗読会開催予定

MEMORIES

～戦後80年 平和への祈り～

日時 8月23日(土)14:00開演

会場 もりんぴあこうづ

MORI×MORIホール

予約制 180席

入場料 500円(高校生以下無料)

申込先 090-4369-1050(高橋)

090-7170-7822(相川)



三里塚コミュニティセンターでは11月9日(日)に開催予定！
上演時間、タイトル、演目など
決り次第、館内ポスターで
お知らせします



この春、とてもビッグなニュースが舞い込んできました。学習室で連日勉強に励んでいた学生さんから東大合格の報告が！彼と最初にお話したのは、もう一年以上も前。帰り際に「いつも遅くまで頑張ってるね」のお声かけから、少しずつお話をするようになり、志望校を聞いてスタッフ全員で影ながら応援していました。“どうしてるかな～”と気になっていたGW休み・・・「無事合格し、東京で新しい

生活がスタートしました」と報告に来てくれました。特別なことは何もしていないのですが、「みなさんのおかげです」と、嬉しい言葉をいただきました。ほかに、自分の夢、希望に向かって旅立つ子どもたちの姿をたくさん見ることができた春でした。いつでも帰ってこられる場所。一人ひとりの『居場所』...。そんなコミセンでありたいと思います。

